

## 経済学の Web 学習コンテンツの制作と実践の試み

### Trial of Production and Practice of Contents of Business Administration to Learn Using Web

小塚光芳<sup>\*1</sup>, 佐久間貴士<sup>\*2</sup>, 三好善彦<sup>\*1</sup>  
Mitsuyoshi KOZAKAI<sup>\*1</sup>, Takashi SAKUMA<sup>\*2</sup>, Yoshihiko MIYOSHI<sup>\*1</sup>

<sup>\*1</sup> 埼玉女子短期大学

<sup>\*1</sup> Saitama Women's Junior College

<sup>\*2</sup> 徳山大学

<sup>\*2</sup> Tokuyama University

Email: kozakai-mitsuyoshi@saijo.ac.jp

**あらまし**：初学者にとって基本理論の修得は繰り返しによる暗記作業であり、科目への興味関心と学習習慣を必要とする。経済学は本学<sup>1</sup>の商学科では学科基本科目と位置付けられているが、入学時において経済学に興味を持つ学生は極めて少なく、学習習慣が身につけている学生も少ない。そこで経済学の復習コンテンツを MPEG4 形式で制作し、スマートフォンでも視聴できる学習環境の構築を開始した。今年度、経済学の受講生に対する実践の試みを報告する。

**キーワード**：経済学，復習，Web

#### 1. はじめに

2016 年度より経済学を担当する中で、本科目に対する興味関心が弱く、かつ予・復習の学習習慣が十分に身につけていない学生の多いことを感じた。

2017 年度より教科書を使わず、PowerPoint とハンドアウトによる講義に切り替えた。講義内容について以前に比べ興味関心を持つようになったと感じられたが、板書量が減少してきたことで集中力が低下してしまう学生も現れた。

2018 年度にはハンドアウトの一部を穴埋め形式に変更することで、板書量の減少をカバーすることを試みた。だが、講義時間外の学習、特に復習時間に影響は与えるには至らなかった。

そこで 2019 年度は、かねてから計画していた経済学の Web 学習環境の構築を開始した。まずは試みとして、構築にあたり復習コンテンツの制作から着手した。学生が常日頃操作しているスマートフォンで手軽に復習できることに留意して、MPEG4 による数分程度の動画をサーバーにアップしておき、自由に視聴できるように環境を整え、実際に学生に利用してもらった。

以下では、その試みについて学生にアンケートを行った一部を報告する。

#### 2. コンテンツ制作とアンケート調査

##### 2-1. コンテンツ制作

講義で使用している PowerPoint を元に、特に復習

して欲しいスライドに選択し、内容に関して追加・修正を行った PowerPoint ファイルを MPEG4 形式の動画に変換し、独自に運営しているレンタルサーバーにアップした。Web サイトの URL は QR コードに変換し学生に紹介・配布した。

##### 2-2. アンケート調査

講義にて Web 学習環境を紹介し、時間があるときにパソコンまたはスマートフォンを利用して復習するようアナウンスしておき、後日アンケート調査を行った。

調査対象：短大生 (n=123)

調査科目：経済学

調査日時：2019 年 6 月 11 日

有効回答数：123 名

調査項目：10 項目

- ① 講義の時間外に視聴してみましたか？
- ② 視聴しなかった理由を教えてください<sup>2</sup>
- ③ この学習環境をいつ・どこで見ましたか？<sup>3</sup>
- ④ 何を使って、見ましたか？
- ⑤ 1 つのコンテンツの視聴時間は何分までなら視聴できますか？
- ⑥ 復習の役に立ちましたか？
- ⑦ わかりやすさについて教えてください
- ⑧ 説明の量について教えてください
- ⑨ Web 画面の使いやすさについて教えてください
- ⑩ いま構築している Web 学習環境の今後の利用に

<sup>1</sup> 埼玉女子短期大学

<sup>2</sup> 質問②は、①にて視聴していないと回答した学生のみ対象

<sup>3</sup> 質問③以降は、①にて視聴したと回答した学生のみ対象

ついて教えてください

以下で 10 項目中 7 項目について報告する。

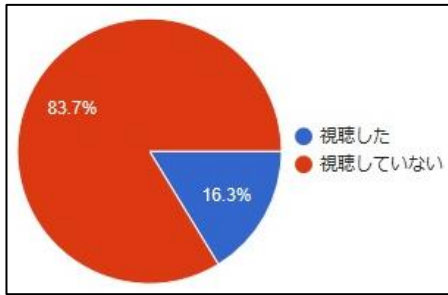


図 1 調査項目①の結果

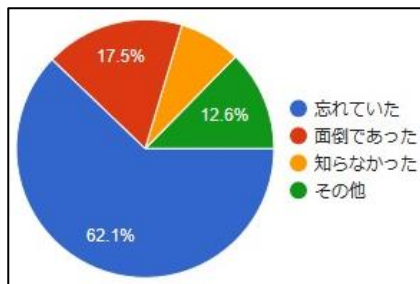


図 2 調査項目②の結果

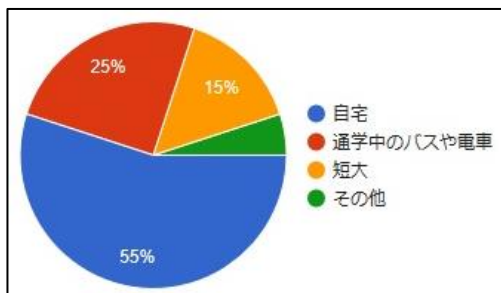


図 3 調査項目③の結果

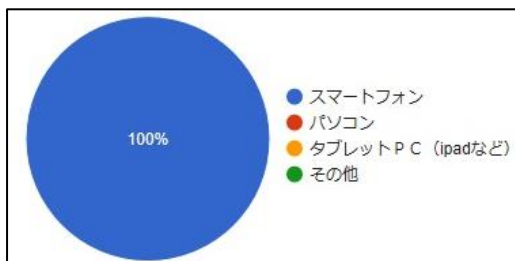


図 4 調査項目④の結果

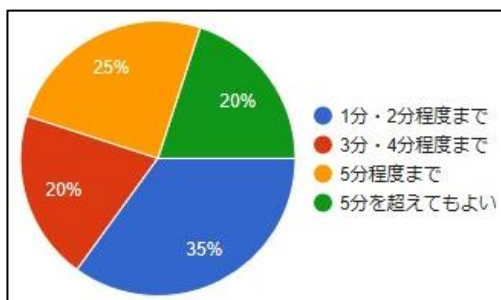


図 5 調査項目⑤の結果

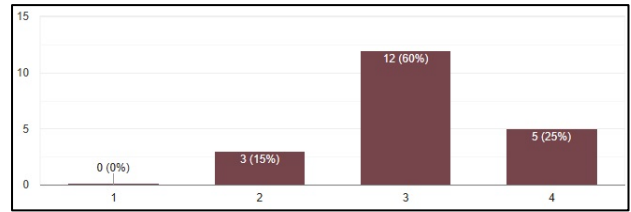


図 6 調査項目⑥の結果

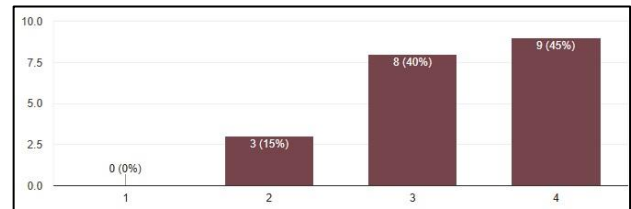


図 7 調査項目⑩の結果

### 3. 考察

調査項目⑩の結果から 85%が今後も利用したいと回答していた。ただし 143 人中講義時間外に本学習環境を利用した学生はわずか 20 名であった。62.1%は「忘れていた」と回答しており「時間があるときに復習しなさい」という弱いメッセージを送ったことも影響している可能性がある。だが利用者数はごく少数であることから、本格運用時には学生利用を促す工夫の必要性を強く感じた。

視聴ツールはスマートフォンが 100%であったことから、今後の学習コンテンツ制作はスマートフォンによる視聴であることをより強く意識すると同時に、1つのコンテンツの視聴時間は 3分・4分以内になるよう留意する。

### 4. おわりに

現在は本格運用に向けての試みではあるが、コンテンツ数を増やすとともに、あらためて期末試験の開始に合わせ再度調査を実施して、利用者数の増減を確認してみたい。

現在、経済学以外の科目において同様の試みを並行して実施している、機会があれば他の科目でもアンケート調査を実施してみたい。

### 参考文献

- (1) 小堺光芳：「短期大学における経営学講義の再構築」2017年3月, 埼玉女子短期大学『研究紀要』, 第35号, pp. 67-79
- (2) 小堺光芳：「スマートフォンによる予習・復習用コンテンツ作成に関する一考察」2016年9月, 埼玉女子短期大学『研究紀要』, 第34号, pp. 201-206
- (3) 小堺光芳, 佐久間貴士『統計学の初学者学習用Web環境の構築』, 2016年8月, 教育システム情報学会第41回全国大会, 講演論文集 pp. 31-32 (2016.8.29)